

令和8年度青森県高等学校総合体育大会
第79回青森県高等学校スケート競技選手権大会
スピード競技 実施要項（案）

- 1 主 催 青森県高等学校体育連盟
- 2 共 催 （一社）青森県スケート連盟 青森県教育委員会 青森県高等学校長協会
- 3 後 援 （公財）青森県スポーツ協会 八戸市教育委員会
- 4 主 管 青森県高等学校体育連盟スケート専門部
- 5 期 日 令和8年11月28日(土)～11月29日(日)
- 6 会 場 Y S アリーナ八戸
- 7 競技方法 (1) 男子 500m・1000m・1500m・5000m・10000m・2000mリレー・チームパシュート(8周)
女子 500m・1000m・1500m・3000m・2000mリレー・チームパシュート(6周)
とし、チームパシュートを除き全てダブルトラックレースとする。
1000m以上の距離についてはカルテットスタートを採用する。
(2) 組み合わせ、スタート順
ア) 「ベストタイム」の上位から組み合わせる。但し、同一組に同一校の選手が入らないようにできる限り調整する。スタートレーンはランキング上位をインレーンとする。
イ) スタート順は下位の組からとする。
ウ) 組合せ後に棄権者が出た場合、再編成を行う。
エ) 「ベストタイム」とは、前年度及び当該年度申込締切日までに開催された、（公財）日本スケート連盟公認の公式競技会のダブルトラック競技で樹立したタイムのうち、最もよい記録を指す。
(3) 各距離の順位は各校上位3名により決定する。
入賞は各距離（リレー・パシュートを含む）6位までとする。
得点は1位6点・2位5点…以下6位1点とする。（リレー・パシュートも同様）
(4) 学校対抗順位は上記得点の合計点により決定する。
合計得点が同点の場合は、上位入賞数の多い学校を上位とする。
(5) チームパシュートレース及びリレーに出場する場合は、安全対策として、ヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）・ネックプロテクション・シンガード・アングルプロテクション・手袋の着用を義務づける。なお、レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。ブレードの両端は丸くカットされていること。
- 8 出場資格 (1) 青森県高等学校体育連盟に加盟している高等学校等に在学する生徒であること。
(2) 同一学校であっても、全日制・定時制はそれぞれ1校とみなす。
- 9 出場制限 (1) 1名2距離以内（リレー・チームパシュートを除く）とする。
(2) リレー登録は6名以内、チームパシュート登録は4名以内とする。
- 10 表彰 (1) 総合優勝校に優勝旗を、総合3位迄に賞状を授与する。
(2) 各距離6位迄に賞状を授与する。
- 11 申込方法 (1) 申込一覧表(エクセルファイル)に必要事項を入力の上、令和8年11月4日（水）までに専門部委員長にメール送信する。
(2) 出場選手はJ S Fマイページ（<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>）から、出場距離のエントリーを行うこと。（～令和8年11月11日（水）正午）
(3) 参加料を下記口座に令和8年11月4日正午までに学校単位で振り込むこと。
<口座> 青森みちのく銀行 八戸中央支店(060) (普通) 0193542
<名義> 青森県高等学校体育連盟スケート専門部 部長 畑井和人
(4) 参加申込料の領収書の発行はしない。振込控をもって領収書に代える。
- 12 参加申込料 1名につき3,000円
- 13 代表者会議 実施しない。（連絡事項は申込書に記載された監督にメールで行う。）
- 14 問合せ先 青森県高体連スケート専門部 <http://aomoriskate.ec-net.jp/kotairen/>

専門部委員長	尾崎 光男（青森県立八戸西高等学校） osaki-mitsuo@m04.asn.ed.jp
スピード競技委員長	尾崎 光男（青森県立八戸西高等学校） osaki-mitsuo@m04.asn.ed.jp

**令和 8 年度青森県高等学校総合体育大会
第 7 9 回青森県高等学校スケート競技選手権大会
フィギュア競技 実施要項（案）**

- 1 主 催 青森県高等学校体育連盟
- 2 共 催 （一社）青森県スケート連盟 青森県教育委員会 青森県高等学校長協会
- 3 後 援 （公財）青森県スポーツ協会 八戸市教育委員会
- 4 主 管 青森県高等学校体育連盟スケート専門部
- 5 期 日 令和 8 年 1 0 月 1 1 日（日）
- 6 会 場 テクノルアイスパーク八戸
- 7 競技方法 (1) 男子Aクラス(5級以上) ショートプログラム (ISUジュニア課題) 2分40秒
 男子Bクラス(4級以下) フリースケーティング (ノービースB課題) 2分30秒
 女子Aクラス(6級以上) ショートプログラム (ISUジュニア課題) 2分40秒
 女子Bクラス(5級) フリースケーティング (ノービースA課題) 3分
 女子Cクラス(4級以下) フリースケーティング (級に応じた課題) 課題に応じた時間
 (2) 各クラスの滑走順は競技委員長による責任抽選で決定する。
 競技順は下位のクラスからとする。
 (3) 個人の順位は各校上位3名により決定する。
 上位クラスを上位とし、下位クラスはその後が続く。
 (4) 得点は逆転法により付与し、その合計点により決定する。
- 8 出場資格 (1) 青森県高等学校体育連盟に加盟している高等学校等に在学する生徒であること。
 (2) 同一学校であっても、全日制・定時制はそれぞれ1校とみなす。
- 9 出場制限 男女とも出場人数を制限しない。
- 10 表彰 (1) 総合優勝校に優勝旗を、総合3位迄に賞状を授与する。
 (2) 男女別6位迄に賞状を授与する。
- 11 申込方法 (1) 申込一覧表(エクセルファイル)に必要事項を入力の上、
 令和8年8月19日(水)までに専門部委員長にメール送信する。
 (2) JSFマイページ (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) から、大会へのエントリーおよび演技要素の登録を行う。(～令和8年8月26日(水)正午)
 (3) 参加料を下記口座に令和7年8月18日正午までに学校単位で振り込むこと。
 <口座>青森みちのく銀行 八戸中央支店(060) (普通)0193542
 <名義>青森県高等学校体育連盟スケート専門部 部長 畑井和人
 (4) 参加申込料の領収書の発行はしない。振込控をもって領収書に代える。
- 12 参加申込料 1名につき3,000円
- 13 代表者会議 実施しない。(連絡事項は申込書に記載された監督にメールで行う。)
- 14 問合せ先 青森県高体連スケート専門部 <http://aomoriskate.ec-net.jp/kotairen/>

専門部委員長	尾崎 光男 (青森県立八戸西高等学校) osaki-mitsuo@m04.asn.ed.jp
フィギュア競技委員長	尾崎 光男 (青森県立八戸西高等学校) osaki-mitsuo@m04.asn.ed.jp

令和8年度青森県高等学校総合体育大会 第79回青森県高等学校スケート競技選手権大会 アイスホッケー競技 実施要項（案）

- 1 主 催 青森県高等学校体育連盟
- 2 共 催 青森県アイスホッケー連盟 青森県教育委員会 青森県高等学校長協会
- 3 後 援 （公財）青森県スポーツ協会 八戸市教育委員会
- 4 主 管 青森県高等学校体育連盟スケート専門部
- 5 期 日 令和8年12月9日(水)～11日(金)
- 6 会 場 テクノルアイスパーク八戸
- 7 競技方法
 - (1) リーグ戦（総当たり方式）で行う。
 - (2) 全試合、各ピリオドは正味20分とし、インターバルは10分とする。
 - (3) 同点の場合は4人対4人による5分間のサドンビクトリー方式による延長戦を行う。延長戦で勝敗が決しない場合は両チーム3名ずつによるゲームウイニングショットで勝敗を決する。さらに決しない場合は両チーム1名ずつのタイブレーク・シュート・アウトで勝敗を決する。
 - (4) 競技時間は以下の通りとする。
試合前練習・・・10分 正規の正味・・・20分
 - (5) ベンチは対戦表左側のチームがオフィシャルに向かって右側とする。
 - (6) 控室はリーグ表上側のチームが控室③、対戦チームが控室①とする。
 - (7) タイムアウトを1回取ることができる。
 - (8) 練習開始時間は試合開始25分前とする。
- 8 出場資格
 - (1) 青森県高体連に加盟している高等学校等に在学する生徒であること。
 - (2) 同一学校であっても、全日制・定時制はそれぞれ1校とみなす。
- 9 出場制限 各学校1チームとし、申込時には人数の制限を設けない。
ただし、試合当日のベンチ入り人数は22名以内とする。
- 10 表 彰 優勝校に優勝旗を、3位迄に賞状を授与する。
- 11 申込方法
 - (1) 申込一覧表(エクセルファイル)に必要な事項を入力の上、令和8年11月20日(金)までに専門部委員長及び競技委員長にメール送信する。
 - (2) 参加料を開始式時に競技委員長に提出する。
競技委員長は競技終了1週間以内に専門部委員長まで届けること。
- 12 参 加 料 35,000円
- 13 顧問会議 令和8年12月11日(金) 16:45からリンク会議室にて行う。
- 14 開 始 式 令和8年12月9日(水) 17時30分からリンクにて行う。
選手はユニフォーム、スケートを着用し時間厳守の上、集合すること。
- 15 表 彰 式 令和8年12月11日(金) 最終戦終了後直ちにリンク上にて行う。
- 16 問 合 せ 先 青森県高体連スケート専門部 <http://aomoriskate.ec-net.jp/kotairen/>

専門部委員長	尾崎 光男（青森県立八戸西高等学校） osaki-mitsuo@m04.asn.ed.jp
アイスホッケー競技委員長	白鳥 洋（青森県立八戸工業高等学校） shiratori-hiroshi@m01.asn.ed.jp